



生涯学習センターだより

2017. 4. 22 (土) 4月号 (2017年度第1号: 通巻10号) 発行: 秋田県生涯学習センター

平成29年度「あきたスマートカレッジ」の開講にあたって

今年の桜の開花は例年よりやや早く、ちょうど県内では満開の便りが聞こえ、1年の中で最も華やかで心躍る季節となりました。

この4月に当センターに赴任いたしました高橋と申します。県民の皆様へ創造的で豊かな学びの場と機会を提供できますように精一杯努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

人生90年時代と言われる長寿社会にあつて、生涯を通じて学ぶことは、「生きがい」の創出はもちろん、「自己の充実」「生活の向上」「職業能力の向上」等、人間としての魅力アップとなり一人ひとりの人生を輝かせ、社会に貢献する存在となっていくものと思います。

本県では、生涯学習が目指す人間像として、「学んだことを生かして行動する人」＝「行動人」を掲げ、生涯学習を通してすべての県民が行動人となることを目指しています。行動人が増えることで新たな学びや行動が生まれて、ふるさと秋田の元気を広げられると考えています。

当センターでは、今年度も「知と行動が結び付いたクリエイティブな循環型社会」の実現のため、「あきたスマートカレッジ」を開講いたします。「あきたスマートカレッジ」では、講座のカテゴリーとして「まなびスタート講座」「あきたふるさと講座」「あきた教養講座」「連携講座」「県立学校開放講座」をご用意いたしました。「行動人」推進にあたり、新たに「行動人基礎コース」「行動人実践コース」を加えてより充実した内容となっておりますので、どうぞご期待ください。



所長 高橋 保子

♣ 若葉萌える5月！ 開催予定の講座・研修は次のとおりです

※会場：秋田県生涯学習センター（有料講座は1回420円）

◆まなびスタート講座（無料講座）

○民俗基礎講座 [13:30～15:00]

5月11日(木)「民俗学の基礎知識」

5月18日(木)「祭り・行事の基礎知識」

5月25日(木)「秋田の民俗」

○【行動人基礎コース】生涯学習のススメ

5月10日(水) [10:00～11:30]

「生涯学習であなたも地域も元気に！」

5月17日(水) マナビスト編

「仕上げは学習手帳で」「超高齢化と生涯学習」

5月24日(水) 行動人編

「蓮に魅せられて」

『わたしの絵本ワールド』を夢見て」

◆連携講座（無料講座）

○明快！アートゼミ [13:30～15:00]

5月17日(水)「明治有田超絶の美展」

◆あきたふるさと講座（有料講座）

○秋田市探訪vol.6～「水」が語る秋田市～

5月13日(土)

「秋田市上下水道の歴史」 [10:00～11:30]

【移動学習】仁別編 [13:30～16:00]

◆あきたふるさと講座（有料講座）

○地域の魅力発信～おらほの地域自慢～

[13:30～15:00]

5月20日(土)「花火好きの方 この指とまれ」

○あいLOVEあきた～ねんりんピック編～

[13:30～15:00]

5月27日(土)「ねんりんピックがやって来る！」

○【行動人実践コース】ビデオで地域紹介をしよう

5月24日(水) [19:00～20:30]

「講座の趣旨を把握して、ビデオ撮影の基礎を

学ぼう」

◆あきた教養講座（有料講座）

○歴史リレー講座～秋田の通史～ [10:00～11:30]

5月20日(土)「縄文編 縄文から始まる櫛の話」

○文学リレー講座～戦中・戦後の文学～ [同上]

5月27日(土)

「高村光太郎② 光太郎と智恵子『智恵子抄』

■生涯学習・社会教育関係者研修

5月19日(金) 新任職員研修 [10:00～16:00]

「あきたスマートカレッジ」の総合開講式は4月29日(土)に行います。当日は総合開講式に続いて、元秋田県副知事・前消費者庁長官の板東久美子氏による記念講演「内から見た秋田・外から見た秋田」を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。

カレッジ情報のバックナンバーは、秋田県生涯学習センターWebサイト
<http://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>からダウンロードすることができます。

◆ 展示ホール点描

3月14日(火)から4月11日(火)まで、県埋蔵文化財センターによる「平成28年度秋田県内発掘調査成果展」を開催しました。最新の発掘調査状況を写真パネルでお知らせする企画で、ここ数年恒例で出展されています。今回は、トクラ遺跡(東成瀬村)、町村Ⅱ遺跡(五城目町)、史跡払田柵址(大仙市)、片貝家ノ下遺跡(大館市)などの調査成果が紹介され、考古や古代史に関心のある方達から好評でした。展示に先んじて3月12日(日)に地下ホールで開催した「平成28年度秋田県埋蔵文化財発掘調査報告会」には240人の参加がありました。県埋蔵文化財センターとは、あきたスマートカレッジ連携講座「発掘! 考古ゼミ」でも協力いただいております。



♠ 自主企画団体の活動を紹介します

さて今回から、当センターで活動されているサークルや自主企画団体のみなさんを紹介します。今月号は、**洋の会**のみなさんです

洋の会は、長年日本舞踊を学ばれてきた藤蔭洋(佐々木洋子)さんが、県民の方を対象に、簡単に踊れる新舞踊や民謡などを取り入れて稽古をされている会です。毎年、春・夏・秋・新春の季節に合わせた踊りの教室を、当センター5階和室で開催しています。

「秀丽無比なる鳥海山よ」で始まる県民歌を取り入れた舞踊は、歌詞の荘厳さと和服の凛とした美しさが相まって特に光っています。また、取材した折には、ご当地出身の歌手藤あや子さんの「あや子のお国自慢だよ」に合わせた親しみやすい舞踊も練習されていました。

洋の会のみなさん、これからもご活躍を!



扇を片手の決めポーズ 凛々しく美しく

行動人
あかこ

♥ 行動人について ご紹介します

横手商工会議所「ITエースをねらえ! プロジェクト」実行委員長の岩根えり子さんにお話を伺いました。

次世代のITを担う人材を見つけて地域のIT化を促進するためのリーダーとして育成すること、そして地域のIT人材の交流を促進して個々の人材の「伝える力」・「引き出す力」・「見つける力」を伸ばすことを目的に活動しています。そのために、第一線の講師陣を招いたIT塾を開催し、小中学生・高校生から企業人、学校の先生など多くの方々が参加しています。特に、クラウド(コンピューター提供のサービスをネットワーク経由で手元のパソコンやスマホで使うサービス)を活用するITの普及啓発には力を入れています。

私たちは活動続ける間に、一般の市民によるITの活用、地域の情報化推進人材の広がり、地域の学生の参加、そこに生活する人たちと共にITに関する課題を解決することも目的とするようになりました。

「横手からビル・ゲイツのような次世代のIT人材を生み出すことが私たちの目指すところですよ」とのお話でした。無名のテニス部員から世界に羽ばたく選手を育て上げたアニメ「エースをねらえ!」のようですね。

